

委員会報告 見る・聞く・動く

～総務産業常任委員会～

松伏町の中間処理場及び越谷市にある東埼玉資源環境組合を5月14日に視察

松伏町中間処理場は、雑芥、ビン、カン、金属などを一旦収集し、分別後再利用という工程の施設であり、年間約740トン処理している。

また、新しい施設の概要などの説明を受けながら拡張予定地の視察も行った。

東埼玉資源環境組合は、清掃行政の広域化促進やごみ処理にかかる経費削減を目的に、

5市1町で組織され、可燃ごみとし尿の共同処理を行う。個人のごみ搬入は受け付けず、各市町の許可業者のみが搬入可能。また、余熱発電により工場内の電力をまかなう。そして、余剰電力は、売電しているなどの説明を受けた。



～文教民生常任委員会～

吉川市の公立図書館と松伏町の図書室の運営と活動状況

5月16日、吉川市の図書館と松伏町の図書室の現況を視察、調査をした。吉川市の市立図書館は、平成11年6月に「吉川市民交流センターおあしす」の中に開館し、今年で20周年を迎える。職員は司書を中心に1日の貸出は600～700人、1千冊から1千5百冊とのこと。蔵書数は30万冊、市内3ヶ所の数は41万冊である。市外の利用登録は2割位とのこと。松伏町は中央公民館の中に図書室として設置され、蔵書数は2万3千冊、多世代交流学習館の中の1万9千冊を合せて4万2千冊と吉川市の約1/10である。

